

東邦大学

わたなべ よしのり  
**渡邊 善則**

東邦大学 学長



高松研前学長の任期満了に伴い、2024年7月1日付で渡邊善則元医学部長が学長に就任した。

渡邊学長は1957年香川県生まれ。1982年東邦大学医学部を卒業、1994年博士(医学)の学位を取得。1997年同大医学部講師、2005年同大医療センター大森病院助教授、2011年同教授を経て2012年同大医学部教授、2018、21年医学部長、2022年名誉教授。専門は心臓血管外科学、特に虚血性心疾患の外科治療。2022年より医学部特任教授、2024年7月から現職。

東邦大学は1925年額田豊、晋兄弟が創立した帝国女子医学専門学校を母体とし、自然科学系5学部を擁する総合大学として2025年に創立100周年を迎える。建学の精神「自然・生命・人間」に則り、教育の理念「自然に対する畏敬の念を持ち、生命の尊厳を自覚し、人間の謙虚な心を原点として、かけがえない自然と人間を守るための、豊かな人間性と均衡のとれた知識・技能を育成する」の基、社会に貢献できる人材の育成が使命。次代に向けDX化を推進し、全人的教育を基盤に全学共通教育に取り組む。

私立大学と社会をつなげる  
大学情報検索サイト



知りたい!! 個性が光る取り組みサーチ



Webサイトはこちらから ▶▶▶ <https://topics.shidairen.or.jp>

こんなときありませんか？

- ▶ 特色ある教育、最新の研究を行っている大学の事例を知りたい。
- ▶ 共同研究・開発を考えているが、実績のある大学を知りたい。
- ▶ 近隣で地域貢献、地域連携に取り組んでいる大学の事例を知りたい。
- ▶ 各大学の取り組みを一覧で見たい。

「私立大学1・2・3」は私大連加盟大学が発信した多様で魅力・特色ある活動・取り組みを、大学名はもちろん、地域や取り組み内容、実施体制、連携状況、キーワードなどから検索できます。

**清水 信年** (しみずのぶとし)

流通科学大学学長。'72大阪府生まれ。'06神戸大学大学院経営学研究科修了、博士(商学)。専門はマーケティング論、製品開発論、リテール・マネジメント論。'24より現職。

**西本 照真** (にしもとてるま)

武蔵野大学学長。'94東京大学大学院人文科学研究所博士課程単位取得後退学。博士(文学)。'16より現職。主な著書『三階教の研究』(春秋社)など。

**堀啓二** (ほりけいじ)

共立女子大学・共立女子短期大学学長。'82東京藝術大学大学院修士課程修了。芸術学修士。一級建築士。'244月より現職。主著『図解 雨仕舞の名デザイン』など。

**竹安 栄子** (たけやすひこ)

京都女子大学学長。関西学院大学大学院博士後期課程単位取得退学。'16京都女子大学名誉教授。'20より現職。専門は地域社会学。近著『地域探求の視角』(共著)。

**高橋 享子** (たかはしきょうこ)

武庫川学院理事、武庫川女子大学副学長・食物栄養科学部長。博士(家政学)。'74武庫川

女子大学家政学部食物学科卒業。専門は栄養免疫学。'254月から学長に就任予定。

**高橋 裕子** (たかはしゆうこ)

津田塾大学学長・教授。'89米国カンザス大学Ph.D.。桜美林大学を経て、'97より津田塾大学専任教員、'16より現職。主著『津田梅子の社会史』。専門はアメリカ社会史。

**大谷 奈緒子** (おおたになおこ)

東洋大学社会学部教授。'97東洋大学大学院社会学研究科博士後期課程単位取得退学。修士(社会学)。'16より現職。共著『新放送論』など。

**谷ノ内 識** (たのうちにさとし)

大正大学地域創生学部教授。'18同志社大学大学院総合政策科学研究科博士後期課程修了。博士(政策科学)。NHK記者、追手門学院大学を経て、'24より現職。

**加藤 建二** (かとうけんじ)

学校法人東洋大学理事・入試部長。'87東洋大学入職。教務部、入試部、総務部等を経て、'13より入試部長。'14より東洋大学理事。

**立岩 健一** (たていわけんいち)

学校法人立命館総合企画部広報課課長。

**稲葉 美香** (いなばみか)

学校法人近畿大学経営戦略本部広報室長。'90学校法人近畿大学入職、通信教育部、キャリアセンターを経て、'21より現職。

**高井 次郎** (たかいじろう)

東京大学本部広報課特任専門員。北海道大学文学部卒。株式会社リクルートフロムエー、フリーライターを経て、'13より現職。ライター時代の著書に『好辞苑』(幻冬舎)など。

**大谷 泰平** (おおたにたいへい)

一般社団法人法政大学校友会事務局主任。

**加藤 清孝** (かとうきよたか)

学校法人阪南大学理事長。'05 University of Connecticut 博士(Ph.D.)。国際教養大学准教授、阪南大学教授を経て、'21学校法人阪南大学常任理事。'234月より現職。

**加藤 久和** (かとうひさかず)

明治大学副学長・政治経済学部教授。'88筑波大学大学院経営・政策科学研究科修了。'00博士(経済学)。主著『人口経済学入

門『世代間格差』など。

**早坂俊廣**（はやさかとしひろ）

信州大学人文学部長。'93 3月広島大学大学院文学研究科単位取得退学。専門は中国哲学。

**田中祥貴**（たなかよしたか）

工学院大学入学広報部次長。'98工学院大学入職（入試課）。入学広報課長、学習支援課長、学長企画室／高大連携室課長を経て'20 4月より現職。

**杉本卓**（すぎもとたく）

青山学院大学副学長（学務及びび学生担当）。東京大学大学院教育学研究科学校教育学専門課程博士課程単位取得退学。イリノイ大学大学院博士課程教育心理学専攻単位取得退学。'13青山学院大学教育人間科学部教授。'23 12月より現職。

**清水栄子**（しみず えいこ）

愛媛大学教育・学生支援機構准教授。'12 広島大学大学院教育学研究科博士課程後期（教育人間科学専攻）修了。博士（教育学）。'24より現職。

**庄子諒**（しょうじりょう）

東洋学園大学人間科学部専任講師。'22一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。博士（社会学）。専門は、社会学、社会調査。'23より現職。

**片山伸也**（かたやましんや）

日本女子大学建築デザイン学部教授。'03東京藝術大学大学院美術研究科博士課程満期退学。博士（美術）。'06日本女子大学家政学部講師。'24より現職。

**塚越一彦**（つかしかずひこ）

同志社大学理工学部教授。博士（工学）。同志社大学茶道部OB、現顧問。前副学長・研究開発推進機構長。

**小川隆**（おがわたかし）

駒澤大学禅研究所所長・総合教育研究部教授。'90駒澤大学大学院仏教学専攻博士課程単位取得。博士（文学）。主著『語録の思想史―中国禅の研究』（岩波書店）。

**安田文吉**（やすだぶんきち）

南山大学名誉教授・東海学園大学客員教授。名古屋大学大学院文学研究科博士後期課程修了、文学博士。専門は浄瑠璃・歌舞伎と近

世芸能文化。主著『常磐津節の基礎的研究』。

**柏原竜一**（かしわばらりゅうじ）

'12東洋大学経済学部卒業。4年連続で箱根駅伝に出場し、3度の総合優勝に貢献。'24東洋大学大学院社会学研究科博士前期課程に進学。

**川島葵**（かわしまあおい）

上智大学文学部卒業。東海ラジオアナウンサーを経てフリーに。藤井聡太王位就位式や吉沢亮トークショー司会などで活躍。TBS Podcast 'Voicy'番組も持つ。

〈お断り〉本稿は、お書きいただいた資料から、できる限り統一して掲載いたしました。

会長の動き

- 9月10日(火) 第5回常務理事会、第6回理事会に出席
- 9月18日(水) 主要国会議員に「新たな公財政支援」を説明、要望
- 9月19日(木) 主要国会議員に「新たな公財政支援」を説明、要望
- 10月8日(火) 第6回常務理事会に出席
- 10月22日(火) 第7回常務理事会、第7回理事会に出席
- 10月23日(水) 財務省幹部と「新たな公財政支援」について意見交換
- 10月24日(木) 文部科学省、経済産業省「デジタル人材育成推進協議会」に出席

国際連携委員会「国際教育・交流調査2023」調査結果を公表

国際連携委員会では、私立大学のグローバル化における教育の質の向上ならびに国際交流推進を目的に、「国際教育・交流調査2023」を実施し、とりまとめを行いました。

- 「国際教育・交流調査2023 (単位認定あり) 調査結果」
- 「国際教育・交流調査2023 (単位認定なし) 調査結果」

[https://www.shidaiaren.or.jp/topics\\_details/id=4258](https://www.shidaiaren.or.jp/topics_details/id=4258)



「大学・高専機能強化支援事業」に対する要望書を文部科学省へ提出

令和5年度から設置された「理工系分野の充実・推進プロジェクト」(担当理事・伊藤公平 慶應義塾長) が中心となっておりまとめた「大学・高専機能強化支援事業」への要望書を、昨年度に引き続き文部科学省へ提出しました。

要望は、「大学・高専機能強化支援事業」が支援する成長分野への転換・強化や高度情報専門人材育成に向けた機能強化に意欲のある加盟大学がこの支援事業を最大限活用できるように、加盟大学からのご意見等も踏まえてとりまとめましたので、全12項目で構成しています。

▼ 要望書の詳細は、左記よりご覧ください。

[https://www.shidaiaren.or.jp/topics\\_details/id=4278](https://www.shidaiaren.or.jp/topics_details/id=4278)



加盟大学学長インタビュー動画「学長ときどき私」を公開

この動画は、私大連会員大学の学長にフォーカスし、学長としてのお仕事、研究者としての活動、プライベートの過ごし方などをお伺いし、学長の魅力を伝えることを通じて、私立大学での多様な学びや学ぶことの楽しさなど、私立大学の魅力を視聴者にお届けしています。

▼ 新たに武蔵野美術大学 榊山祐和学長へのインタビュー、一問一答編(名古屋学院大学、津田塾大学、追手門学院大学、金沢星稜大学)を公開、今後も随時公開予定です。

<https://www.shidaiaren.or.jp/interview/>



詳細は、私大連Webサイトをご覧ください。

<https://www.shidairen.or.jp/>



- 9月10日(火) 理事長会議
- 9月12日(木)～13日(金) 学生支援研究会議
- 9月30日(月)～10月30日(水) 令和6年度第1回「国の補助金等に関する説明会(オンデマンド配信)」
- 10月21日(月) 国際連携委員会シンポジウム
- 10月29日(火) 「大学・高専機能強化支援事業」第3回公募及び計画の実現に向けた説明・相談会

## 私大連フォーラム2024 開催！

### テーマ これからの時代に向けた 私立大学の未来型防災教育を考える

～大学連携、地域連携に基づく安全社会の実現を目指して～

私立大学は、これまでの経験をもとにした大学の知的資源を活用し、地域における重要な災害・復興拠点の役割を担っています。本フォーラムでは、先進的事例等により危機管理や災害対応、防災に関する新たな課題を共有するとともに、私立大学における未来型防災教育について考えます。

日時 令和6年12月10日(火)

13:00～17:00

情報交換会…17:00～17:30

会場 コモレ四谷タワーコンファレンス/  
YouTubeライブ配信有

#### ● プログラム詳細、参加お申込みはこちら

会場参加 ▶ 先着50名

オンライン視聴 ▶ 定員制限なし

[締切] 令和6年12月1日(日)

こちらから  
お申し込み  
ください



#### ● 来場者・視聴者特典

加盟大学「防災・減災」に関する研究事例集を配付

Pick Up!

# クローズ・アップインタビュー

大学時報では毎号、著名人のインタビューを掲載しています。取材では、プロフェッショナルとしての仕事に対する思いや、大学時代のご様子、教育に対する考えなども時に交えた熱いトークを展開。メッセージ動画も公開中ですのでぜひご覧ください！



**東梅 貞義 氏**

WWFジャパン 事務局長

インタビュー全文はこちらから



**澤田 瞳子 氏**

小説家

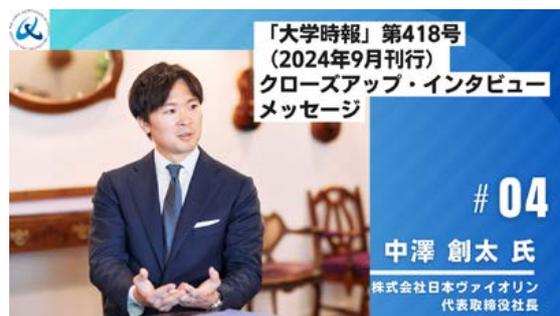
インタビュー全文はこちらから



**織田 友理子 氏**

NPO法人ウィーログ代表

インタビュー全文はこちらから



**中澤 創太 氏**

株式会社日本ヴァイオリン  
代表取締役社長

インタビュー全文はこちらから



**柏原 竜二 氏**

東洋大学大学院社会学研究科  
博士前期課程

インタビュー全文はこちらから  
※近日公開予定です。



メッセージ動画は  
こちらから  
ご覧ください。



座談会・小特集連動企画

「ともに復興へ。大学がつなぐ復興へのバトン。—阪神・淡路大震災から30年—」

特集 「未来を創造する国際教育環境—日本型教育の海外展開と大学の国際化—」

だいがくのたから 創価大学

大学点描 東洋英和女学院大学

クローズアップ・インタビュー 山田 泰子さん(日本郵便株式会社 切手デザイナー)

## 編集後記

◆ 今回の特集では、大学広報の観点からデジタルシフトやSNSなどを活用している大学事例を通し、各大学における同課題に対する取り組みの参考にしていただく機会とした。

大学広報では多岐にわたる情報を対象とし発信しているが、共通の課題として、PCやスマートフォンでインターネット上から自分が必要な情報が容易に入手できる環境がある中で、従来の紙媒体での情報発信では、届きたい対象者に届きにくくなっている、最新情報がタイムリーに届けられない、制作・送付コストがかかることなどがある。事例では、紙媒体からの完全なデジタルシフト、両方を備え、強みを生かしながら弱みを補つもの、特性に応じてデジタルを選択するものなど、学内の意識醸成を図りながら上手く媒体選択・シフトに取り組まれていた。今後各大学で同様の取り組みが強化・加速することが予想され、それぞれの特色・特徴を学内外に発信していくための手段や方法を検討する際の良い情報共有の場となった。〈広報・情報委員会大学時報分科会委員・関西学院広報部企画広報課課長 中谷良規〉

◆ 「入試が変わる」とはよく耳にするが、どのように変わっているのか実感を持ちにくい人も多いのではないだろうか。今回の小特集では、「大学入学者選抜における好事例集」から4大学に具体的な事例を紹介していただいた。

いずれも特徴的な入試を展開しているが、共通しているのは教育目標や大学のポリシーに沿った学生の獲得を目指していることだ。また、単に優秀な学生を獲得するだけにとどまらず、教育課程の整備や入学後の支援、成績の追跡調査を実施し、より良い制度にしようという姿勢が非常に印象的である。

入試改革は高大接続がキーワードになっている。今回、紹介いただいた好事例はまさに高校と大学を接続する試みである。入試が変われば高校での学びや高校生の意識も変わっていく。その変化が高校から大学への接続を生み出し、大学での豊かな学びとなる、「入試が変わる」ことは、そんな未来につながっている。〈広報・情報委員会大学時報分科会委員・法政大学多摩事務部多摩事務課課長 須藤智徳〉

◆ この春、印象的だったニュースの一つに、柏原竜二さんの大学院進学がある。インタビューでは、その柏原さんをゲストにお迎えした。陸上競技をはじめたきっかけは予想外。当初は箱根駅伝にも関心がなかったという。出会いとご縁が重なり東洋大学へ進学、箱根への道が開けた。社会に出てからも酒井監督をはじめとするご縁とアドバイスから、現在は大学院で学ばれている。

大学院は、令和時代の女子大学をテーマとした座談会と共通するキーワードでもある。高等教育を取り巻く環境変化や理系人材の育成、大学院進学やリスキリング等の人材育成の高度化は、全ての大学に共通する社会からの要請事項でもある。仮説を立て、経験や感覚から得たものを言語化・数値化して研究を進める中で、いまは学ぶことが楽しいと語る柏原さん。前号の編集後記でも触れたが、「仕事のために限らず、人間は常に学びながら生きていくもの」であること、学ぶならばこうありたいと改めて感じた時間となった。〈日本私立大学連盟事務局 加賀崎奈美〉

# 一般社団法人 日本私立大学連盟 加盟大学一覧

※ 大学名ABC順 / ※ } は同一学校法人 (120大学 令和6年11月20日現在)

愛知大学  
亜細亜大学  
青山学院大学  
跡見学園女子大学  
梅花女子大学  
文教大学  
筑紫女学院大学  
中京大学  
中央大学  
大東文化大学  
獨協大学 }  
獨協医科大学 }  
姫路獨協大学 }  
同志社大学 }  
同志社女子大学 }  
フェリス女学院大学  
福岡大学  
福岡女学院大学 }  
福岡女学院看護大学 }  
学習院大学 }  
学習院女子大学 }  
白鷗大学  
阪南大学  
広島女学院大学  
広島修道大学  
法政大学  
実践女子大学  
上智大学  
城西大学 }  
城西国際大学 }  
順天堂大学  
金沢星稜大学

関西大学  
関西学院大学  
関東学園大学  
関東学院大学  
慶應義塾大学  
敬和学園大学  
神戸女学院大学  
皇學館大学  
國學院大學  
国際武道大学  
国際基督教大学  
駒澤大学  
甲南大学  
久留米大学  
共立女子大学  
京都産業大学  
京都精華大学  
京都橘大学  
九州産業大学  
松山大学  
松山東雲女子大学  
明治大学  
明治学院大学  
宮城学院女子大学  
桃山学院大学 }  
桃山学院教育大学 }  
武蔵大学  
武蔵野大学  
武蔵野美術大学  
名古屋学院大学  
南山大学  
日本大学

日本女子大学  
ノートルダム清心女子大学  
大阪学院大学  
大阪医科薬科大学  
大阪女学院大学  
大谷大学  
追手門学院大学  
立教大学  
立正大学  
立命館大学 }  
立命館アジア太平洋大学 }  
龍谷大学  
流通科学大学  
流通経済大学  
西武文理大学  
聖学院大学  
成城大学  
聖カタリナ大学  
成蹊大学  
西南学院大学  
聖路加国際大学  
清泉女子大学  
聖心女子大学  
専修大学 }  
石巻専修大学 }  
芝浦工業大学  
白百合女子大学 }  
仙台白百合女子大学 }  
昭和女子大学  
創価大学  
園田学園女子大学  
大正大学

拓殖大学  
天理大学  
東邦大学  
東北学院大学  
東北公益文科大学  
東海大学  
常磐大学  
東京女子大学  
東京女子医科大学  
東京経済大学  
東京国際大学  
東京農業大学 }  
東京情報大学 }  
東京歯科大学  
東洋大学  
東洋英和女学院大学  
東洋学園大学  
豊田工業大学  
津田塾大学  
和光大学  
早稲田大学  
山梨英和大学  
四日市大学 }  
四日市看護医療大学 }

## 大学時報

University Current Review

2024/11月号

第73巻419号(通巻432号)

令和6年11月20日発行

編集人 音好宏(上智大学文学部教授)

発行人 森康俊(関西学院大学学長)

発行所 一般社団法人 日本私立大学連盟

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

私学会館別館

電話 03-3262-8672 FAX 03-3262-4363

<https://www.shidaiaren.or.jp>

編集 株式会社 WAVE

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-3-20

明治安田生命大阪梅田ビル3階

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1

住友不動産虎ノ門タワー20階

松田美佐(中央大学文学部教授)

須藤智徳(法政大学多摩事務課課長)

中山映(上智大学学事局学事センター事務長)

玉村まゆか(関西大学総合企画室広報課課長)

中谷良規(関西学院広報部企画広報課課長)

河越英代(慶應義塾広報室長)

野見山智道(明治大学経営企画部広報課長)

大野百合子(立教学院総長室渉外課課長補佐)

立岩健一(立命館大学総合企画部広報課課長)

山田健太(専修大学文学部教授)

高橋慈海(大正大学ブランディングセンターセンター長、広報部部长)

大谷奈緒子(東洋大学社会学部教授)

五十嵐俊也(津田塾大学経営企画課課長)

小泉邦人(早稲田大学エクステンションセンター事務局長兼社会人教育事業室課長)

齋藤淳(日本私立大学連盟事務局)

加賀崎奈美(日本私立大学連盟事務局)

吉田匡孝(日本私立大学連盟事務局)

